

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、平成31年1月23日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 秋田県警察組織条例の一部を改正する条例案について
- ・ 犯罪被害給付金支給裁定について

2 審議事項

県警察から、青森県公安委員会からの警察職員の援助要求があった旨の報告があり、審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、『寒さが厳しい時期であり、慣れない土地で大変だと思うが頑張ってください。承認する。』との発言があった。

3 報告事項

(1) 平成30年12月中及び平成30年中の苦情の取扱いについて

県警察から、平成30年12月中及び平成30年中の苦情の取扱いに関する報告があった。平成30年12月中の苦情受理件数は6件で、全て警察宛てであった。苦情の内容は、「パトカーの走行に関するもの」3件、「事件捜査に関するもの」2件、「警察官の言動に関するもの」1件である旨の報告があった。平成30年中の苦情受理件数は41件と、前年より2件減少した。

委員から、『警察官の言動に関して、威圧的だと言われることが多い。言葉遣いについては、受け止め方によって異なることを心掛けて対応していただきたい。』との発言があった。

(2) 平成30年中の県内の自殺者について（暫定値）

県警察から、平成30年中の県内の自殺者に関する報告があった。平成30年中における自殺者は206人と、前年より39人(15.9%)減少した。特徴として、年代別では60代が39人(18.9%)と最も多く、次いで80代が36人(17.5%)となっている。原因別では、健康問題が84件(35.0%)で最も多く、次いで経済・生活問題が32件(13.3%)となっている。職業別では、無職者(学生・生徒を含む。)が131人(63.6%)と最も多く、次いで被雇用者・勤め人が61人(29.6%)となっている。

委員から、『自殺率が高い県ではあるが、自殺者が減ってきており良いことだと思う。民間と行政がいろいろな形で協力した成果であり、これからも期待している。』との発言があった。

(3) 能代警察署南能代交番開所式の開催について

県警察から、能代警察署南能代交番開所式の開催に関する報告があった。
新築した南能代交番の開所式を平成31年1月28日に行い、翌29日から業務を開始する。
同交番には、県警察初の試みとしてカウンター上に「仕切り板」、執務室に通ずる通路に「ドア」を設置し、交番における施設面での安全対策を講ずる。

委員から、『交番の業務開始後に視察させていただく。新しい施設で安全・安心を守ってもらえることとなり、住民もうれしいと思う。十分に力を発揮できるようにしていただきたい。』との発言があった。

(4) 平成30年中のストーカー及び配偶者暴力事案の取扱状況について（暫定値）

県警察から、平成30年中のストーカー及び配偶者暴力事案の取扱状況に関する報告があった。

平成30年中のストーカー事案の認知件数は125件と、前年より7件（5.3%）、配偶者暴力事案認知件数は307件と、前年より59件（16.1%）いずれも減少した。

ストーカー事案の事件検挙は17件で、検挙別件数では、ストーカー行為等の規制等に関する法律による検挙が9件、他の法令による検挙が8件であった。

また、配偶者暴力事案の事件検挙は20件で、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律による検挙はなく、全て他の法令による検挙であった。

委員から、『ストーカー、配偶者暴力事案は、被害者の保護が第一である。今後も、正確な情報収集と迅速、的確な対応をしていただきたい。』との発言があった。

(5) 特定商取引に関する法律違反事件被疑者の逮捕について

県警察から、特定商取引に関する法律違反事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

平成30年1月から同年6月までの間、貴金属の売買契約の締結について勧誘する際、当該売買契約の解除に関する事項を故意に告げなかったほか、代金を支払って物品の引渡しを受けたにもかかわらず、法律で定められた契約に関する書面を交付しなかったとして、平成31年1月17日、男2人を通常逮捕した。

委員から、『高齢者を言葉巧みにだましている。余罪についてもしっかりと捜査していただきたい。』との発言があった。

(6) 改造フィギュア販売に係る著作権法違反事件被疑者の逮捕について

県警察から、改造フィギュア販売に係る著作権法違反事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

平成30年5月頃から同年7月頃までの間、映画に登場するキャラクターの正規品フィギュアを利用して創作されたフィギュアが著作権者の許諾を受けていないことを知りながら、販売、頒布したとして、平成31年1月17日、男1人を通常逮捕した。

委員から、『著作権法違反事件については、以前も漫画の無断投稿に係る逮捕があった。新手の手口がこれからも増えると思われる。ネット上の犯罪であることからサイバーパトロールを行い、しっかりと取締りをしていただきたい。』との発言があった。